

外務省と日本商工会議所の「海外安全対策タスクフォース」
(結果概要)

平成28年9月
外務省
日本商工会議所

8月2日に公表された「『在外邦人の安全対策強化に係る検討チーム』提言」点検報告書において、海外における中堅・中小企業の安全対策強化のため、外務省と日本商工会議所との間で「海外安全対策タスクフォース」を立ち上げ、集中的に意見交換を行うとされた。これを踏まえ、同タスクフォース会合を開催するとともに、タスクフォース外でも企業の安全対策に関して種々議論を行った。

その結果、外務省及び日本商工会議所は、今後更に連携を強化しつつ、以下の施策を実施していくことで一致した。また、「海外安全対策タスクフォース」を、フォローアップやレビューを行う場として引き続き活用していくことで一致した。

1 「中堅・中小企業海外安全対策ネットワーク」の立ち上げ

- ・外務省は、外務省領事局を事務局とし、日本企業の海外展開に関係する幅広い組織・機関が参加し、海外における安全対策について協力するための枠組「中堅・中小企業海外安全対策ネットワーク」を立ち上げる。日本商工会議所は、本ネットワークに参加し、安全対策に係る活動に取り組む。

2 日本商工会議所が有する各種枠組の活用

- ・日本商工会議所は、本年11月から始まる第30期を念頭に、向こう3年間の重点目標のひとつとして「中堅・中小企業の海外安全対策」に係る活動に取り組む。
- ・日本商工会議所は、国際経済委員会などの委員会・会議等の場を通じ、外務省の協力を得て、海外安全対策について各地商工会議所への情報提供に努める。
- ・8月5日に実施した外務省と日本・バングラデシュ経済委員会との意見交換会をモデルケースとして、日本商工会議所が事務局を務める各二国間経済委員会において、今後もテロを含む現地情勢等を踏まえながら、外務省からの情報提供や関連企業との意見交換等を行う。

3 情報提供・広報面における連携強化

- ・日本商工会議所は、外務省の安全対策に係る取組について各地商工会議所を通じて随時、企業に情報を提供していく。また、外務省は、講師派遣・情報提供等の形で各地商工会議所が実施する安全対策セミナー等の取組に協力する。
- ・外務省は、領事局が作成する安全対策に関するパンフレット・リーフレットについて、日本商工会議所の協力を得つつ、主要な各地商工会議所に送付し積極的な活用を要請する。また、外務省は、中堅・中小企業向けの海外安全対策マニュアルを新たに作成し、日本商工会議所は同マニュアルの作成・配布等について協力を行う。
- ・外務省は、日本商工会議所の協力を得て、各地商工会議所が発行する機関紙・誌への外務省の安全対策の取組についての情報提供を行う。
- ・外務省は、ウェブサイト上で利用可能なコンテンツを提供し、日本商工会議所はホームページでの掲載等を通じた広報を実施する。
- ・日本商工会議所は、外務省の協力を得て、海外安全対策に係る相談に対応できる安全対策の専門家を各地商工会議所に対し紹介する。

(了)